

「強い食」と「ヘルス&ウェルネス」を提供します

「イオン札幌元町店」3月24日（金）食品売場リニューアルオープン！

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、2023年3月24日（金）、「イオン札幌元町店」の食品売場をリニューアルオープンしますのでご案内申し上げます。



イオン札幌元町店（以下、当店）は、2002年6月に「ジャスコ札幌元町ショッピングセンター」の核店舗としてオープンしました。その後、2011年に施設及び核店舗の名称を「イオン」に改称し、約21年わたり営業を続けてまいりました。開店以来、札幌市東区の地域のコミュニティの場として、快適にショッピングを楽しんでいただける環境や商品・サービスを提供するとともに、地域のイベントや社会貢献活動等、地域に密着した取り組みを行ってまいりました。

この度のリニューアルでは、より快適なショッピング環境を提供すべく、“「豊かな生活」が実現できる生活基盤インフラとして、「強い食」と「ヘルス&ウェルネス」を提供する”をコンセプトに、食品売場のリニューアルを行います。農産、水産、畜産など生鮮食品の売場では、各売場こだわりの商品の品揃えを強化するほか、生活スタイルの変化により注目を集めている冷凍食品など、時短・簡便商品の品揃えも充実させます。また日配品の売場では、植物性飲料をはじめとした健康志向の高まりにより注目されている商品の品揃えを強化するほか、陳列什器の配置変更を行い、お買い回りしやすい環境を整えます。

さらに、お客さまの利便性向上を目的として、完全キャッシュレスのセルフレジを新たに導入するほか、店内での業務効率改善を目的として、電子棚札を新たに導入します。

当社は、北海道の皆さまに「イオンのあるまちに住みたい」と思っただけできるよう、今後も魅力あるショッピングセンターの創出と商品・サービスレベルの向上に取り組んでまいります。

●リニューアルTopics●

◆農産・水産・畜産売場では、日々の食事に彩りを与えるこだわりの商品を豊富に品揃え！

農産売場

- ・素材にこだわったサラダコーナー「マルシェなサラダ」を新たに展開し、有機カットサラダを中心に、品揃えします。
- ・また、即食需要への対応として、カットフルーツを新たに品揃えします。複数のフルーツを組み合わせた色とりどりのミックス系をメインに、季節に応じた様々な商品をご提供します。
- ・当社初の取り組みとして、農産売場内にリーチンケースを導入します。時短・簡便需要の高まりにより注目を集めている各種冷凍野菜のほか、冷凍果物も品揃えします。



【マルシェなサラダ】



【冷凍野菜】

水産売場

- ・上質なネタを扱った「魚屋の寿司」を初導入します。「まぐろづくし」や「サーモンづくし」など、当店ならではの美味しいお寿司をご提供します。
- ・また、魚を扱う水産売場が提案するお弁当「こだわり魚屋の弁当」を初めての取り組みます。紅鮭や塩さばを使った弁当のほか、イカゲツの七味焼きをはじめとした揚げ物や煮魚など、お惣菜もご提供します。
- ・鮮魚コーナーでは、道内で水揚げされた新鮮な魚介類を販売するほか、お客さまの使用用途に合わせた商品化にもお応えします。また、お造りのコーナーでは、寿司ネタとして人気の高い炙り商品を新たに品揃えします。



【魚屋の寿司】



【炙り商品のコーナー】

畜産売場

- ・牛肉コーナーでは既存の「ふらの和牛」に加え、「松坂牛」を新たに品揃えするほか、豚肉コーナーでは当社の留型ブランド道南レッドポークの「デュロック種」や鹿児島県産黒豚の「バークシャー種」など、上質な商品を品揃えし、他社との差別化を図ります。
- ・冷凍食品コーナーでは、新たなおつまみ需要の開拓として、「馬刺し」の取り扱いを強化し、新たに「スライス」や「盛り合わせ」などもご用意します。また、使用したい時に使用したい分だけ使用できるストック用の焼肉をコーナー化するほか、肉と野菜、たれが一つになったミールキット商品を導入し、時短・簡便需要にお応えします。
- ・新たな取り組みとして、「お肉屋さんのお惣菜」を導入します。とんかつや桜姫鶏を使用した惣菜や、部位に拘った惣菜など、お肉を扱う畜産売場ならではの惣菜をご提供します。



【銘柄和牛のコーナー】



【お肉屋さんのお惣菜】

※画像はすべてイメージです。

◆日配品売場では、健康意識の高まりを受け、ヘルス&ウエルネス関連商品を充実させます！

- ・日配品売場では、フランス・パリ発の食品スーパー「バイオセボン」の商品を導入します。オーツ麦やアーモンド、ココナッツなどを使用した、近年注目を集めている植物性飲料10種を品揃えし、お客さまの健康志向にお応えします。また、同様に健康志向の高まりから注目を集めている機能性ヨーグルトの品揃えも充実させます。



【バイオセボンの商品】

◆お惣菜売場では、こだわりの天ぷらや中華弁当の品揃えを強化します！

- ・お惣菜売場では、お客さまに選べる楽しさを味わっていただけるよう、海鮮系やかき揚げ、季節野菜などを使用した、イオンこだわりの天ぷらを1つ単位で販売します。また、人気の天盛りセットは、四半期ごとに商品リニューアルし、旬の食材を入れた天ぷら入りで展開します。
- ・お弁当コーナーでは、中華弁当を強化します。新たに導入する中華幕の内弁当は、メインの食材から副菜までしっかり味わえ、満足する一品に仕上げました。



【お弁当のコーナー】

◆キャッシュレスセルフレジを新たに導入！

- ・お支払いセルフレジは新たに5台（精算機15台）追加し、合計9台（精算機23台）になります。また12台あるセルフレジについては、新たにキャッシュレスセルフレジ※8台を導入し、お会計時のお客さまの利便性向上と時間短縮を進めてまいります。

※購入時のお支払いはWAON、AEON pay、各種クレジットカードに限ります。



【キャッシュレスセルフレジ】

◆電子棚札を新たに導入！

- ・農産・日配品・加工食品の売場に、従来の紙POPを電子化した電子棚札を導入します。これにより、POP用紙の削減に加えて、価格表示については、お客さまにより安心してお買物していただけるよう価格変更もタイムリーに表示し、WAONボーナスポイントなどのお得な情報も表示してまいります。



【電子棚札】

【店舗概要】

- 店 舗 名 称：イオン札幌元町店
- 所 在 地：〒065-0031 北海道札幌市東区北31条東15丁目1-1
- 電 話 番 号：011-750-5200
- HPアドレス：<https://www.aeon-hokkaido.jp/aeon/shop/motomachi/>
- 責 任 者：店長 酒井 智一（さかい ともかず）
- 敷 地 面 積：約37,600㎡
- 延 床 面 積：約70,600㎡
- 営 業 時 間：1階食品フロア：8:00~23:00
その他のフロア：9:00~21:00 ※一部営業時間が異なる売場がございます。
- 専 門 店 数：62店（ATM除く）
- 休 業 日：年中無休
- 駐 車 台 数：約1,380台
- リフレッシュオープン日：2023年3月24日（金）9:00
- 楽 宅 便：お買い上げいただいた商品をご自宅へお届けするサービス「楽宅便」を行っています。詳しくは上記ホームページからご確認ください。
- フロアマップ：



【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道株式会社 環境・社会貢献・広報・IR部

電話：011-865-9111

※画像はすべてイメージです。

ご参考

●環境・社会貢献活動について <取り組みの一例>

▶イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン

イオンでは毎月11日を「イオン・デー」として、お買物されたお客さまのレシートを応援したい地域のボランティア団体の投函ボックスへ入れていただくことにより、投函されたお客さまレシート合計金額の1%に相当する品物をその団体に寄贈する「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しております。当店では、2021年度に投函いただいたレシート総額の1%にあたる約103万円相当の品物を地域の22の団体へ寄贈しました。



▶イオン チアーズクラブ

イオン チアーズクラブとは、小学1年生から中学3年生までの子どもたちが、店舗周辺を活動拠点とし、様々な環境・社会問題に取り組み、みんなで考えることを目的とするクラブです。公益財団法人イオンワンパーセントクラブの支援を受け、イオン各店舗の従業員のサポートのもと、リサイクル工場・動物園といった施設見学や農業体験などさまざまな活動に取り組んでいます。北海道のイオン チアーズクラブメンバーは約240名、メンバーをサポートするコーディネーター(当社従業員)は約240名で運営しています。当店にもイオン チアーズクラブ札幌元町がございます。



1年間の活動の成果を発表する
「壁新聞発表会」の様子

▶資源回収・食品レジ袋無料配布中止・プラスチック製カトラリーの切り替え

当社では、いち早く資源の節約やCO₂の排出削減に取り組み、買物袋持参運動によるレジ袋削減や店頭資源回収による紙パックや食品トレーなどの有効活用を実施しています。

食品トレーについては、真空パックなどトレーを使わない商品を販売しているほか、再度資源化して新しいトレー（エコトレー）に生まれ変わらせる「トレーto トレー」の取り組みを(株)エフピコと連携して行っています。また食品レジ袋については、2008年6月より無料配布の終了に取り組んでおり、2020年4月からはプラスチック製・紙製限らず、全てのレジ袋を有料で販売しております。そのほか、お客さまにお渡しするカトラリーについて、2022年4月から順次、使い捨てプラスチック素材から紙や木製といった環境配慮型素材に切り替えております。

なお一部店舗では、3月1日より、衣料品・暮らしの品の売場でプラスチック製のレジ袋の提供を終了しております。

